

【管理運営状況公表様式】

令和7年度 県民福祉プラザの管理運営状況

県所管課	健康医療福祉部健康医療福祉政策課
指定管理者	社会福祉法人 青森県すこやか福祉事業団 理事長 須藤 和彦
指定期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
施設の使用許可に関する業務	青森県県民福祉プラザ条例及び青森県県民福祉プラザ規則並びに県民福祉プラザ管理規程に基づき、適切な使用承認、使用料徴収及び県への実績報告を行い、使用料を納付している。
施設の維持に関する業務	清掃、警備等の維持管理の業務について再委託し、再委託にあたっては、競争入札等により受託業者を決定するとともに、当事業団内には他にも社会福祉施設があることから、当事業団のスケールメリットを活かし一括競争入札等により受託業者を決定し、経費節減に努めながら維持管理業務を適正に行っている。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
有料研修室利用者数(人)	R 4	100,000	46,782	46.8%	338.8%
	R 5	100,000	63,736	63.7%	136.2%
	R 6	70,000	68,191	97.4%	107.0%
	R 7	12,000	10,337	86.1%	
有料研修室利用件数(件)	R 4	3,000	2,617	87.2%	372.8%
	R 5	3,000	3,098	103.3%	118.4%
	R 6	3,000	3,048	101.6%	98.4%
	R 7	500	432	86.4%	

【増減理由】

令和7年度は施設の大規模改修に伴い、6月以降の貸館を停止していることから、実績は休館期間を除く4月～5月までのものである。

貸館期間が2ヶ月間に限られていたことから、目標達成に向けた取組を十分に実施することができず、取組には一定の制約があり、計画目標には達しなかったものの、大きく下回ることはなく一定の成果を上げている。

会議室の予約については、令和元年度に施設予約システムを導入し、Web上で24時間予約可能な体制づくりを構築したことで空き状況がすぐに分かるようになり、利便性の向上につながっている。また、予約方法とシステムの改修を行い、本来必要としている利用者が申込みることができるシステムを整備したことで、貸館利用率の向上につながっている。

3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	職員同士で接客対応についての振り返りを行うとともに、利用者の意見や苦情を把握する体制を構築し、利用者の意見等を運営等に反映している。また、Wi-Fiの整備やインターネット予約システムの導入など、サービスの維持・向上に向けた取組がなされている。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	ホームページやパンフレットの活用に加え、法人が所管する機関誌へ利用案内を掲載するなど、様々な世代や環境におかれた方でも等しく情報を得ることができるよう工夫している。また、SNSでの情報発信や、コンベンション協会の活用等により、施設を利用したことがない層への利用に向けた周知を行っている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	4	4	委託業者とも連携し、施設の整備や維持管理を行っている。また、モニターによる監視・録画体制のほか、利用者が安心して利用できるようIPカメラを導入している。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	4	4	県民福祉プラザの入居団体に構成された自衛消防組織を設置し、マニュアルを整備するとともに、入居団体と合同で訓練を行うなど、災害発生時の対応体制の更なる充実を図っている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	4	4	施設の管理運営に必要な経費を適正に執行しており、そのうえで、経営上の工夫や、利用者・入居団体も含めた光熱水費の節約により経費節減に努めている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか。	4	3	施設予約システムの導入による予約方法の見直しにより積極的に利用機会の確保に努めるとともに、自動キャンセルシステムを組み込むことで、利用率及び利用者満足度の向上を図り、計画目標の達成に取り組んでいる。
⑦その他法令等を遵守した管理運営が行われているか。	4	4	「個人情報保護のガイドライン」に基づき業務に当たっているほか、法人内研修において個人情報の不正な取扱いや漏えいの防止について学んでいる。 また、労働法令も遵守されている。
総合評価	4	4	利用者数の計画目標達成のため、積極的に利用促進に向けた取組を行っているほか、利用者の活動充実のため、環境の整備を図っている。 また、経費削減に努めながら管理運営が適正に実施されている。

○評価基準

- 5（秀）：業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている。
- 4（優）：業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている。
- 3（良）：業務水準書等の内容が満たされている。
- 2（可）：業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する。
- 1（不可）：業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する。